

アメリカ大豆協会週報—2009年8月10日付

大豆およびバイオディーゼルの生産者が土地利用の影響査定に反論

米国バイオディーゼル業界と大豆チェック・オフ・システムは、再生可能燃料基準修正案（RFS2）の適格燃料から米国のバイオディーゼルの大半を占める大豆ベースのバイオディーゼルの基本的な除外のために利用されている一部の誤報を払拭する目的で協力を始めた。

全米大豆基金財団（USB）の新聞発表によれば、全米バイオディーゼル協会（NBB）が、同財団と大豆チェック・オフ・システムの一部資金負担で推進している持続可能性の分析・意識高揚プロジェクトは、バイオディーゼルと間接的土地利用変更（農地開発＝ILUC）に関する限定的な情報に基づいている。

「大豆バイオディーゼルに関して人々が十分な情報を得て、理解を深められるようにするには科学に立脚した研究が必要だ」と USB のチャック・マイヤーズ会長は述べている。「大豆生産者だけでなく、すべての米国人が大豆バイオディーゼルの恩恵を受けられる。大豆バイオディーゼルはこの国にとり不可欠な再生可能エネルギー解決策の重要な一部であることには変わりない」。

大豆チェック・オフ・システムが 1990 年代にバイオディーゼル業界の設立を支援して以来、バイオディーゼルの販売は 2000 年の 200 万ガロンから 2008 年には 7 億ガロン超に増加した。チェック・オフ資金の提供で、NBB は RFS-2 で使用された ILUC に起因するバイオディーゼル温暖化ガス（GHS）に関する環境保護庁（EPA）の最初の試算を分析するためにエコノミスト、ライフ・サイクル分析の権威、コモディティの専門家や環境エンジニアで構成される土地利用専門家チームを結成した。

既に明らかにされた不正確な情報の中には、土壌中の窒素を固定させる大豆の働きに対し十分な GHG クレジットが与えられていない点や、バイオディーゼル生産が価値ある副産物としてグリセリンを産出することに対し GHG クレジットが与えられていない点が含まれていた。

さらに NBB は、RFS-2 の策定にあたり、全収穫高の市場総額の重要な部分として 80%大豆タンパク・ミールの金額が考慮されておらず、かつ今後数年間に予想される大豆収量の急速な増加も考慮されていないことを明らかにした。

6月のバイオディーゼル用大豆油消費は増加、他の原料は減少

国勢調査局はメチル エステル（主としてバイオディーゼル）生産用の大豆油消費が 5 月の 37,600 トンから 6 月には 49,400 トンに増加したと発表した。6 月の季節要因による増加は、5 月にはここ 1 年以上の間で最低だった大豆油ベース・バイオディーゼル生産の-margin が改善されたことでさらに加速された可能性がある。

大豆油消費の伸びにもかかわらず、バイオディーゼル生産用油脂の総消費量は、下方修正された 5 月の 135,000 トンから 6 月にはさらに落ち込み 121,000 トンとなったが、これは獣脂が 5 月の推定消費量 68,900 トンから 6 月には 48,100 トンに減少



したためである。バイオディーゼル生産用原料における大豆油のシェアは、マージンの改善に伴い、5月の28%から6月には41%に上昇したが、バイオディーゼル生産の設備稼働率は若干落ち込んで15%となった。

また国勢調査局は大豆油在庫が2008年1月以来の最高水準まで増加したことを確認し、6月末在庫量を155万トンと若干上方修正した。

2009年も大豆さび菌被害は少ない模様

アジア大豆さび菌は2009年も発生が少なく、5年連続で米国の最大油糧種子作物に目立った被害を及ぼさないと見られている。Dow Jones Newswiresによれば、浮遊菌——世界の他の地域ではこれによる早期落葉で10%から90%もの収量減を引き起こされることが知られている——が今シーズン、テキサス州からフロリダ州におよぶ33の郡で発見されている。2008年8月初旬の27の郡より増えている。

「今年はセントラル・ガルフ地域で発生場所が増えているが、さび菌の繁殖は非常に遅い点に注目すべきだ」とケンタッキー大学の植物病理学者ドン・ハーシュマン氏は述べた。「今年の夏は熱帯性気候が今のところ発達していないのが大豆さび菌の成長阻止の一因となっている。大豆さび菌が北に向かうまではあまり警戒することはない。」2004年終盤にハリケーンの強風が南米の感染された農地から米国大陸に最初にさび菌胞子を運んできたとされている。

2004年11月にルイジアナ州でさび菌が発見されて以後、米国中の研究者により、菌の成長／拡散は気象要因に左右される度合いが大きく、長期の雨あるいは大量の露、温和な気温や直射日光の少ない状態がその原因になることが解明された。さび菌を効率的に抑制するいくつかの殺菌剤も確認されている。

アルゼンチン大豆輸出は減少の見込み

油糧種子調査誌 Oil World が先週発表した予想によれば、アルゼンチンでは大豆収穫の不作で在庫水準が落ち込み、国内生産も圧迫されるため、同国の大豆ミールと大豆油の輸出は2009年の後半には急速に減少すると見られる。「2009年7月から12月にはアルゼンチンの大豆ミール生産が前年同期比で約210万トンと大幅に落ち込み、おそらくこれにより輸出も180万トン減少するだろう」と Oil World は報じた。

Oil World はアルゼンチンの2009年7月から12月の大豆油輸出が、同国のバイオディーゼル業界との大豆油の取り合い激化という要因もあるが、前年比で400,000トン落ち込むと報じた。同誌は「2009年7月1日現在、大豆生産の急速な落ち込みと先行消費により、アルゼンチン、ブラジルおよびパラグアイの大豆在庫は昨年水準よりも2050万トンも減少している」と報じた。

アルゼンチンの輸出減は米国産大豆油とパーム油に対する世界の依存度を上昇させることになると同誌は報じた。インドの大豆収穫高は干ばつにより不確かではあるが、代替品として米国とインドの大豆ミールへの需要が増えるだろうと Oil World は報じた。



大豆コンプレックスは降雨予報、為替要因、原油安で安値引け

大豆コンプレックスは 8 月 6 日、気温上昇に伴う降雨の予報を反映して安く引けた。また利益確定売り、ドル高と原油の値下がりも市場の重石となった。昨日の大豆油価格の一律下落はバイオディーゼルのマージン改善が続いている状況下、暖房油先物の落ち込みに見合ったもの以上だった。8 月豆先物は \$1.65 下げて \$ 430.08 ; 9 月物は \$ 3.12 下げて \$ 396.64 ; 11 月物は \$ 5.51 下げて \$ 378.46 で終了した。8 月ミールは \$ 1.21 下げて \$ 405.10 ; 9 月物は \$ 2.31 下げて \$ 374.23 ; 10 月物は \$ 3.64 下げて \$ 351.63 で引けた。8 月油は \$ 15.21 下げて \$ 811.95 ; 9 月物も \$ 15.21 下げて \$ 815.04 ; 10 月物も \$ 15.21 下げて \$ 819.23 で終了した。



Thursday Spot and Futures Prices, 06 August 2009

<i>Item</i>	<i>Location</i>	<i>Aug</i>	<i>Sep</i>	<i>Nov</i>
Soybeans (\$/mt)	Central Ill./Chicago	430.08	396.64	378.46
	FOB Gulf (Basis)	455.80	440.74	409.69
	CIF Gulf Coast (Basis Chicago)	453.96	438.90	407.12
Board Crush Margin	\$/mt	15.85	27.22	29.60
		<i>Aug</i>	<i>Sep</i>	<i>Oct</i>
Soybean Meal 48%, HiPro (\$/mt)	Central Ill./Chicago	405.10	374.23	351.63
	FOB Gulf (Basis)	440.37	443.68	395.73
	West Coast (Basis)	498.79	501.00	423.28
Soybean Meal 44% (\$/mt)	Central Ill./Chicago	405.10	374.23	351.63
	FOB Gulf (Basis)	429.35	432.65	395.73
	West Coast (Basis)	487.77	489.97	412.26
Soybean Oil, Crude (\$/mt)	Central Ill./Chicago	811.95	815.04	819.23
	FOB Gulf (Basis)	806.44	809.53	813.72
		<i>Beans</i>	<i>Meal</i>	<i>Oil</i>
1 year ago prices	Chicago, \$/mt	456.72	378.31	1148.38

Weekly Statistics, Past Five Weeks (\$/mt)

	<i>2-Jul</i>	<i>9-Jul</i>	<i>16-Jul</i>	<i>23-Jul</i>	<i>30-Jul</i>
Nearby Soybean Futures (CBT)	424.02	384.89	358.61	376.07	414.56
Basis Central Illinois	458.92	456.54	422.92	401.79	421.91
Basis Gulf	472.89	417.96	395.36	401.79	443.22
Nearby Soybean Meal Futures (CBT)	453.27	382.50	340.61	356.04	392.20
Basis Decatur	485.01	426.59	363.76	379.19	414.24
Basis Gulf	498.46	437.61	379.19	383.60	425.27
Basis West Coast	537.04	477.30	427.69	443.12	485.89
Nearby Soybean Oil Futures (CBT)	779.11	721.57	745.15	764.33	770.07
Basis Decatur	723.99	644.40	667.99	687.17	681.88
Basis Gulf	779.11	710.54	734.13	753.31	764.56
BIFFEX Ocean Freight Rates					
US Gulf/Cont., grains basis	31.09	31.40	34.19	35.57	32.10
US Gulf/Japan, grains basis	52.38	52.97	57.56	59.86	56.69
PNW/Japan, grains basis	27.79	25.93	27.79	28.29	28.74
PNW/Japan Spread	24.59	27.04	29.77	31.57	27.95
US Corn, CBOT Nearby Futures	136.11	135.23	124.70	128.73	130.80
US Sorghum, Gulf Cash Price	130.40	129.85	133.05	138.01	141.65
Canadian Canola, Nearby Winnipeg	397.56	365.40	379.63	383.19	381.04



